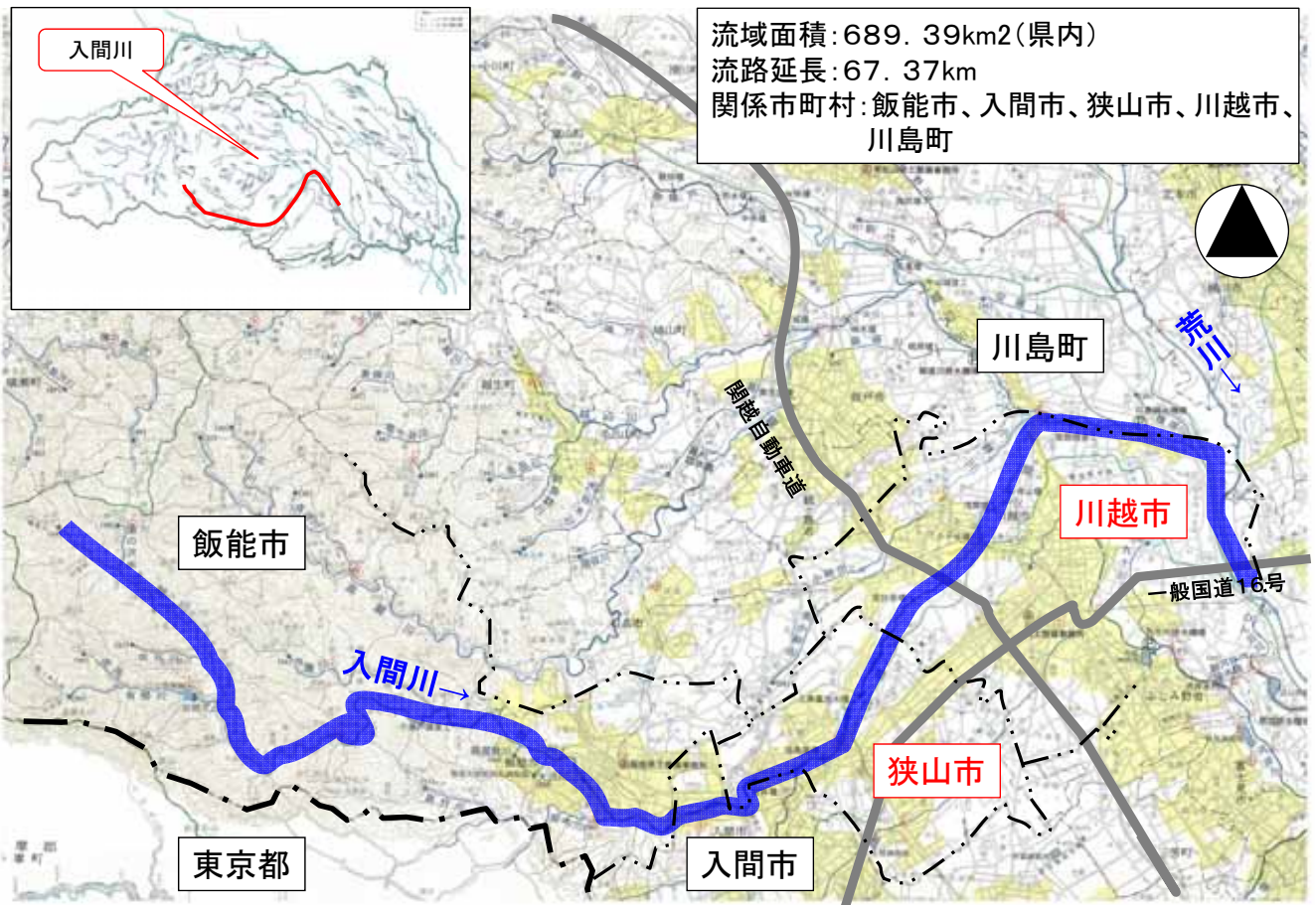


# 入間川の概要



# 狭山市

入間川にある、堰に魚道を作り鮎が遡上できる川の再生を行います。これら堰と共に河川敷公園やサイクリングロードを有機的に結ぶことにより、親しみとるおいのある水辺空間など、豊かな自然空間の創出を推進します。

## 市町村域とまちづくり・川の関係(案内図)



## まちづくり等の課題

- 3ヶ所ある堰と河床低下が要因で、鮎が遡上できず分断された川のイメージが強い。
- 河川敷公園等があるものの、各々独立して整備・利用されている。
- 右岸側のネットワーク(散策路等)が乏しい。

## 目標・テーマ

- 魚道を設けることで生物多様性の保全に配慮する。
- 水辺や各施設へのアクセスを円滑にする。

# 県に実施してほしい取組

入間川にある、上奥富堰、田島屋堰、笹井堰は、段差が激しく鮎等の遡上に支障をきたしている。  
そこで、これら堰に魚道を設置されたい。  
また、川の再生100プランで実施された2ヶ所を結ぶ散策路的な整備を願いたい。

## 位置図



## 実施してほしい取組の概要

- 鮎を対象魚とした魚道を設置。
- 堰本体も老朽化しており、それらを考慮した施設整備。
- 散策路等の整備。
- 水利権の安定確保。

## 工程表

	H24	H25	H26	H27
魚道整備	調査設計	上奥富堰整備	田島屋堰整備	笹井堰整備
散策路整備	現況調査	基本設計	実施設計	散策路整備

# 市町村が取り組む事業等の概要(〇〇地区・地域)

様式-4

狭山市では、入間川クリーン作戦を始めとする清掃活動や環境学習の一環である魚とのふれあい機会などのソフト事業や、河川敷運動公園を利用したスポーツ振興による健康増進に取り組んでいる。これらの活動は、入間川を軸に展開される、総合的な取り組みとして大きな期待を込め推進している。

## 位置図



清掃活動



環境学習

## 事業等の概要

- 入間川の清掃活動を協働で継続して取り組みます。
- スポーツ振興による健康増進に取り組めます。
- 各施設を示す案内板や啓蒙啓発看板等を含め整えます。

## 工程表

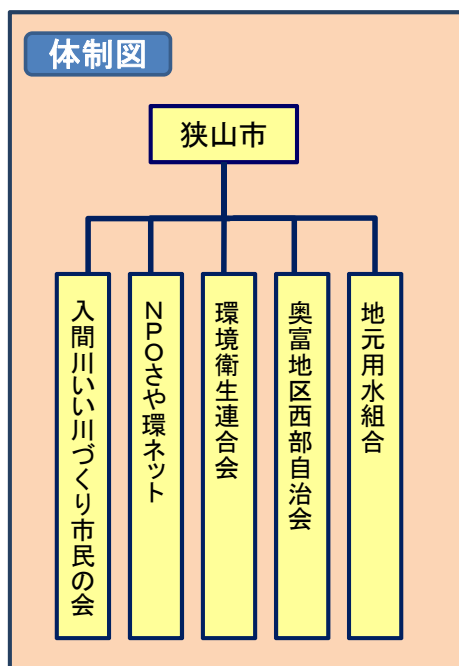
	H24	H25	H26	H27
清掃活動	継続	継続	継続	継続
案内板等整備	5枚	10枚	10枚	10枚

# 地域連携・維持管理等の概要

様式-5

菅井堰を除く2ヶ所の堰は、河川の占用許可を受け市が管理しています。このため、魚道の管理も基本的に市が行うこととなります。一方、地元の用水組合(任意)とは、水利権の関係から、継続し連携を図って行きます。また、河川敷公園等を含む周辺の清掃活動は、地元自治会や各種団体に引き続きお願いする。

## 体制図



## 地域連携の概要

- 魚道は基本的に市が管理する。ただし、菅井堰の魚道は入間第二用水が管理する。
- 地元用水組合への支援を継続してまいります。
- 入間川清掃活動等を地元自治会等と協働で継続して行きます。

## 取組全体のアピールポイント

- 市では、総合振興計画の後期の施策の一つとして、緑豊かで環境と共生するまちをめざして(環境共生)を位置付けている。
- 清掃活動や美化活動の定着と参加者の拡大を目指す。
- 河川敷公園を大切にすの団体育成及び発掘する。

# 川越市

## 水辺環境の保全・再生によるまちづくり —小江戸かわごえ—

様式-2

入間川に点在する、農業用取水堰への魚道設置により、アユが遡上できる自然豊かな「川の再生」を目指します。また、川越狭山自転車道路を利用して、農業用取水堰や河川敷周辺に点在する緑地・史跡を結ぶことにより、入間川沿線地域の自然環境を活かした、まちづくりを推進します。

### 市町村域とまちづくり・川の関係(案内図)



### まちづくり等の課題

- 入間川に3箇所ある堰は、アユが遡上できる構造でないため、魚類にとっては分断された川になっている。
- 河川敷周辺には、緑地や史跡等があるが一体的利用が欠如している。

### 目標・テーマ

- 堰に魚道を設置しアユが遡上できる川として人々が川に親しむきっかけの一つとする。
- 入間川沿いにある川越狭山自転車道路を利用して、これらの施設を結びつける。

入間川に点在する菅間堰、寺山堰及び浅間堰には、水頭落差がありアユが遡上できる構造でないため、これらの3堰に魚道整備をしてほしい。  
併せて、堰本体一部の整備と説明板等の設置をお願いしたい。

## 位置図



## 実施してほしい取組の概要

- アユを対象魚とした魚道の設置
- 入間川の流況が不安定であり、堰本体も老朽化しており、それらに対応できる施設の整備
- 魚道の説明板等の設置

## 工程表

	H24	H25	H26	H27
魚道の設置	菅間堰	検証	寺山堰	検証・浅間堰
施設整備等	—	菅間堰	寺山堰	浅間堰

# 市町村が取組む事業等の概要(入間川沿線地域)

川越狭山自転車道路を利用して、堰と入間川河川敷沿線にある緑地や史跡を結ぶことにより、貴重な緑や水辺空間を活用したまちづくりを推進する。

## 位置図



## 事業等の概要

- 川越狭山自転車道路と各施設を結ぶ、アクセス道路の整備を推進してまいります。
- 各施設を示す案内板を設置します。

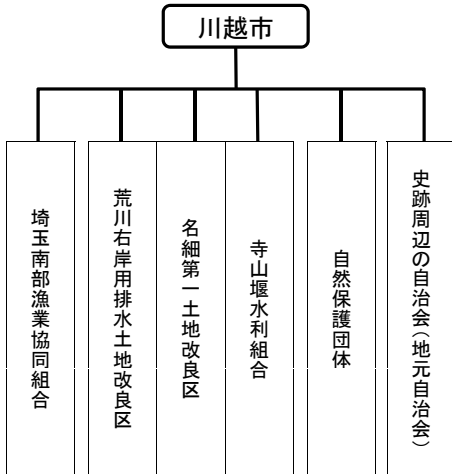
## 工程表

	H24	H25	H26	H27
道路整備	—	1 式	1 式	1 式
案内板設置	—	2箇所	2箇所	2箇所

魚道の管理・清掃活動は、埼玉南部漁業協同組合、自然保護団体、地元水利組合等の関係団体での協働管理を促していきたい。

また、緑地や史跡周辺の清掃活動は、市と地元自治会で連携して行いたい。

## 体制図



## 地域連携の概要

- 魚道計画は、利水関係者と十分な意見交換をしながら検討してまいります。
- 本市と利水関係者との協働で、小江戸かわごえ重点戦略の一つである「活力と魅力あふれるまちづくり」を推進します。

## 取組全体のアピールポイント

- 本市では、第三次川越市総合計画において、将来都市像を市民との協働により「ひと、まち、未来、みんなでつくるいきいき川越」の実現を目指しています。
- 自転車道路を利用して、魚道や史跡等を紹介し豊かな自然環境を活かした、まちづくりを推進します。
- 将来的には、近隣関係市との連携により、入間川流域全体でのまちづくりを推進したいと考えております。